

夏秋芽増収対策に向けた施肥の改善について（光合成）

R7.6 アグリ技研（株）

1.収穫量の安定にはカリ肥料を施肥

アスパラガスは有機物を大量に投入するので、土壌分析を行うと大部分の圃場ではカリ過剰と分析されると思います。カリを如何にしてアスパラガスに吸収させるかは大切な肥培管理です。

草勢維持や夏秋芽の増収には、必ずカリ肥料を上手く吸収させる様な管理に努めましょう。

夏秋芽は、栄養成長（茎葉維持）と生殖成長（若茎収穫）を上手く出来た圃場は増収へ繋がると思います。

《光合成作用で精製する糖類を植物全般に運搬するのに大切なのはカリ肥料と水です》

2.圃場に応じたカリ肥料の施肥について

①生育中の分析でカリ過剰の場合は

- (1)追肥はカリの少ない成分「**センサイオール1**」を施肥します。
- (2)土壌中のカリやリン酸を積極的に吸収させるには「**アミクエ**」の灌水処理

②生育中の分析でカリの少ない場合は

- (1)追肥には、振り肥料としてV型の肥料「**バイオ20号**」の施肥をします。
- (2)速効性には、液肥として「**カリっと**」「**ふとる**」を灌水処理
- (3)水溶性有機肥料「**カリチャージ**」の施肥をします。

